



シルバー南九州

自主

自分のものと
して考える

自立

自分たちの
力で育てる

共 働

一緒にになって
働く

共 助

互いに
助け合う

令和7年1月
第23号



川辺やすらぎの郷 植栽作業



もくじ

○ごあいさつ	2
○発注者の声	3
○会員の声	4
○会員サークル活動	5
○会員の活動あれこれ	6~7
○会員募集	8

発注者の声

道の駅川辺やすらぎの郷

副支配人 西迫 峰洋さん

「いつもありがとうございます」



道の駅では、地域の特産品を販売のみでなく敷地内の景観をきれいにしようとシルバー人材センターの方に花壇植栽や高土手管理をお願いしております。植栽後も酷暑の中でわらやもみ殻等を敷き詰め、定期的な水やり・花柄摘み・肥料等管理していただき、周年を通して四季折々の花が咲き誇っています。県内外のお客さまから「いつ来てもきれいですね」とよくお言葉をいただきます。これもひとえに日々管理のおかげだと思っております。

改めて原稿を書きながらシルバー人材センターの重要性を再確認いたしました。

事務局の皆様、会員の皆様これまで同様に無理なお願いをすることもあるかと思いますがよろしくお願い致します。この場をお借りしまして改めてお礼申し上げます。



道の駅川辺やすらぎの郷

シルバー人材センターの詳しい内容はホームページで!!

当センターは、ホームページを開設しております。シルバー人材センターをご理解して頂き、皆様からのご意見ご要望を賜りながら、より皆様に信頼されるシルバー人材センターを目指す所存でございます。閲覧よろしくお願ひいたします。

お仕事の依頼

現在お電話でのご依頼も承っておりますが、ホームページからのご依頼もできるようになりましたので、ご利用ください。

ホームページから、**お仕事のご依頼**をクリック → **お仕事の発注依頼はこちらから**をクリック → **必要事項を記入を送信**で御依頼完了 → 受信後シルバー事務所から詳しい作業の内容等について電話にてお伺いいたします

ホームページ QRコード

ホームページ URL

<https://www.minamikyusyu-sjc.or.jp/>



会員の声

川辺中山田班 市園 喜久代



「ゆっくりといねいに心をこめて」をモットーに

民生・児童委員をしていた時、シルバー人材センターについての説明会に参加し、仕事内容に筆耕（毛筆で字を書く仕事）があることを知り、応募しました。今は年間を通して神社の御朱印書きの仕事をしています。又、2月頃には幼稚園や小学校の卒園、卒業証書の名前書きや、時には団体の賞状の名前書き等の仕事をいただくこともあります。

私は小学校一年生から週1回習字教室に通い、学生時代は書道部に所属、子供が小学生になると、子供と共に習字教室に通い、習いました。

その後、数年間習字教室の講師として書に関わってきました。書道の先生から「へたがいい。上手な人はすぐにやめるけどへたな人はずっと続ける。」というありがたい励ましのお言葉をいただき、それを実証すべく、細々と続けてきました。「ゆっくりといねいに、心をこめて」をモットーに、できるだけ元気のよい字を書くために午前中の2時間程、筆を持つよう心がけています。

この仕事のおかげで過去の人生の中で、今が一番筆を持つ時間が長い状態です。書の修練にもなり、報酬も得られるありがたい仕事です。でも今後、加齢により目が悪くなったり、手が震えたり、認知症になる等、やめざるを得ない場合も想定されます。心身の健康に留意し、この仕事をできるだけ長く続けることができるよう願っています。



安全標語

安全委員による選考の結果、左記の方々が優秀作品に入選されました。作業される際は、安全就業に十分配慮し、事故を起こさないようにしましょう。



最優秀賞

知覧1班

松清みよ子

ゼロ災害 一人ひとりの
意識と心がけから



優秀賞

川辺今田班

山下晃義

みんなで築こうよ 安全就業
それが笑顔ある職場



優秀賞

知覧浮辺班

鮫島清明

「焦らず急がず丁寧に」
確実な作業で安全確保 ヨシ！



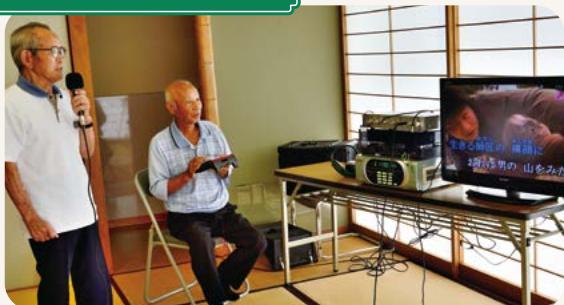
安全・安心に就業できる環境づくりを
シルバー事業に携わる全員で作り上げています。

会員サークル活動

現在、活動している同好会です。仲間づくり健康づくりのためぜひ同好会へご入会下さい。

カラオケ同好会

会長 山下晃義



手踊り同好会

会長 吉市康弘



第1金曜日・第3金曜日(10:00～12:00)

囲碁同好会

会長 秋田政清



毎週金曜日(9:00～13:00)

年会費 3,000円

カラオケ同好会について紹介

歌うことにより「ストレス発散」と「うつ病」の予防効果もあります。

特に健康に良いと医学的に証明されているようです。歌うことが好きな方、ぜひご参加ください。

毎月第4金曜日 14:00～17:00

場所：川辺保健センター 教養娯楽室

年会費 無料

ゴルフ同好会

会長 佐多六二



年2回 春と秋にコンペを開催しております。
参加費用1,500円/1回

タビ好キ同好会

会長 上久保晃義



年1回の1泊旅行を計画しております

★カラオケ同好会・手踊り同好会・囲碁同好会
会場：南九州市川辺保健センター

ホッと一息、癒やしの時間

●カフェなごみ●

毎月第2金曜日に川辺保健センターで「オレンジカフェなごみ」(認知症に関する介護相談、講話、勉強会、交流会)を開催しておりますので、ご参加ください。

■会場などの都合により日程や内容について、変更並びに中止することもあります。

詳細は、シルバー人材センター事務局にお問い合わせください。 ☎0993(56)6341

あれこれ



に密着した臨時的、短期的、その他軽易な仕事を、家庭、企業、公共団体等から引き受け、高齢者の就業機会の拡大を図ると共に、併せて地域社会づくりにも寄与できるよう努めています。

講習会・委員会活動

講習会



熱中症予防講習会



救急救命講習



剪定講習会

女性の会



栄養講座

安全委員会



安全巡回

ゆこゆこ会(互助会)の活動

優勝 上野 清美
(川辺 野崎班)準優勝 吉崎 健兒
(頴娃 別府1班)第3位 田畠 順一
(川辺 中山田班)

於：諏訪運動公園でのグラウンドゴルフ大会の様子（令和6年9月13日）

主な行事予定

- ・年2回のグラウンドゴルフ大会 9月と3月
- ・1日研修旅行(未定)



会員の活動

シルバー人材センターは、地域の高齢者（60歳以上）ならどなたでも事業に参加できます。地域会員の希望・能力に応じて提供し、会員が自主的に運営している団体です。またセンターは、

ボランティア活動



シルバー人材センターは年2回ボランティア活動を実施し、仕事を通じて地域とのふれあいを大事に活動しています。

シルバー人材センターの仕事内容

現在センターでお引き受けしている作業

- 建物管理：公共施設の受付事務等
- 室内清掃：公共施設・病院・家庭等
- 生活支援事業：南九州市からの委託事業
(室内清掃・買い物支援)
- 農作業：お茶の被覆作業・大根収穫作業等
- 除草作業：草取り・草払い
- 墓の清掃作業：草払い・草取り・掃除・花換え等
- 子育て支援：保育園の朝夕の繁忙時間の保育補助
：放課後児童支援
- 筆耕：御朱印札・賞状等
- その他：ご相談により

※但し、作業内容及び時期によっては、ご要望に十分にお応えできない場合もあります。

主な作業料金表

- | | |
|------|-----------------|
| ・草払い | 1日当たり… 11,328円～ |
| ・剪定 | 1日当たり… 11,800円～ |
| ・草取り | 1日当たり… 8,496円～ |

※目安の料金ですので、作業場所や面積・高さ及び作業内容により料金（事務費・消費税含む）は異なります。作業前に、見積（無料）をご相談ください。

（令和6年12月現在）



草払い作業



剪定作業



室内清掃



センター入会案内

入会要件 南九州市にお住まいで、原則として60歳以上の健康で働く意欲のある方なら、どなたでも会員になります。

入会の申込み センター事務所で説明を受け、その趣旨を理解した上で入会申込書を提出してください。

会費 年会費3,000円（ゆこゆこ会費を含む）

ご夫婦での入会の場合、夫婦割の会費となりそれぞれ半額になります。

*ゆこゆこ会とは会員の福利厚生・親睦を図るための会員互助会です。

*初年度のみ、入会時期により本体の会費が違います。

●入会説明会

受付は随時行っております。

ご都合のよい日に事務所にお越しください。（但し平日の午前8時から午後5時まで）

尚、詳しい説明をお聞きになりたい方は毎月第3木曜日の午前9時より10時まで説明会をセンターの事務所にて行なっております。

（事前にお電話ください。）

☎ 0993-56-6341



会員の状況

	令和6年11月現在				(単位:人)
	川辺	知覧	頴娃	計	
男	125	65	54	244	
女	84	40	13	137	
計	209	105	67	381	

地図



公益社団法人 南九州市シルバー人材センター

〒897-0215 南九州市川辺町平山7354番地 TEL 0993-56-6341
(諏訪運動公園内) FAX 0993-58-3129

シルバー人材センターは、高齢者の健康と生きがいづくりを目的としています。
「転がる石には、苔は生えぬ」という言葉があります。転がるための手段の一つが仕事を持つ事だと思います。たとえ転がり方が、ゆっくりになってきてても、転がって行きたいのです。
焦らず、力まず、欲張らず、体力と能力にあつた仕事で社会のお手伝いをしてみませんか。仕事を通して、会員とコミュニケーションをとる中で、社会と関わりを持ち、繋がることは、とても大切だと思います。

の会員となつて、健康で心豊かな生活を送つてみませんか。
シルバー人材センター時代になつてきました。高齢者社会、人生百年で、社会と関わりを持ち、繋がることは、とても大切だと思います。

広報委員 中禮 数則

あ
と
が
き